

「平成 16 年度 長野県環境技術実証モデル事業（山岳トイレ技術分野）」の概要について

平成 16 年(2004 年)9 月 29・30 日
長野県生活環境部 環境自然保護課

1 事業目的

本事業は、先進的環境技術の環境保全効果を第三者が客観的に実証することによって、環境技術の普及を促進し、もって環境保全と環境産業の発展を促進することを目的として、環境省が推進する「環境技術実証モデル事業」における山岳トイレし尿処理技術の実証について、環境省から委託を受けた長野県が事業の実証機関となり、県事業を管理・運営。

2 事業経過及び概要

- 6 月 21 日 ・「平成 16 年度環境技術実証モデル事業（山岳トイレ技術分野）」実証試験の対象技術の公募開始（～6 月 30 日まで）
実証の対象とする箇所及び技術数： 1 箇所、原則として 1 技術
実証試験実施場所：長野県内の山岳・山麓地域、もしくは気温、高度等の環境がそれに類似する長野県内の地域とし、原則として、標高概ね 1,200m 以上で日帰りが可能な場所
- 7 月 7 日 ・「第 1 回長野県環境技術実証モデル事業（山岳トイレ技術分野）技術実証委員会」開催（別添：委員会名簿）
選定方法を取り決めたうえで（別添：選定方法について）、実証試験申請者（8 社 9 件）からヒアリング実施。
- 7 月 16 日 ・「第 2 回長野県環境技術実証モデル事業（山岳トイレ技術分野）技術実証委員会」開催
第 1 次選定、第 2 次選定を経て、対象技術について委員会としての箇所選定を行う。
- 7 月 23 日 ・県として対象技術を選定し、環境省あてに対象技術の選定に対する承認申請を行う。
- 7 月 28 日 ・同日付けの環境省の承認を踏まえ、対象技術を確定。
・同日付けで環境省あてに実証試験計画の策定について報告を行う。
- 7 月 30 日 ・選定結果についてホームページに公表、報道発表。（別添：HP 抜粋）
- 8 月 3 日 ・試験開始